

付録4 古本の探し方

研究の分野によっては、どうしても古本に頼らなければならない場合があると思います。図書館の選択の網からもれた図書、既に絶版で新刊書では手には入らない図書、書店では扱わない少数出版物を入手する場合などです。そこで以下では古本の入手方法、つまり古書店の利用について簡単に説明します。

古書店の販売形態は、目録・インターネットによる通信販売と、書店の様に書棚に並べて売る店売りの概ね2通りです。どちらか一方のみという店もありますが、ここでは2通りそれぞれの特徴や利点・欠点について解説します。

(1) 通信販売で探す

通信販売には、昔ながらの古書目録（カタログ）によるものと、インターネットによるものの2種類があります。以下では、目録、インターネットの順で説明します。

① 古書目録で探す—古書目録はどんなものか

古書目録（カタログ）とはその名の通り、古書店が販売する古書のリストです。本のタイトル・著者名・出版社・発行年等の基本的な情報と共に、値段・状態（本の傷み具合・署名の有無等）が記載されています。

目録は店の収集方針によって掲載古書の種類が異なり、歴史系に強い店、宗教系に強い店など、各店の特色が反映されています。とはいえ目録中で厳密な分類をしている店は少なく、大抵おおらかに分類されています。また、記載には誤記・誤植も少なくありません。しかし目録読みの妙味は、ありそうもないところから探し出すという宝探しに似ている点にあり、その意味では整っていないことが古書目録の魅力でもあります。

もちろんすべての古書目録が大雑把であるわけではなく、立派な分類をしている古書店も数多くあります。そのような店の目録はそのまま研究者の参考文献目録になってしまうほどです。また、ある作家を中心に据えて作家自身とその著作から派生する諸々の図書を収載した、その目録自体があたかも一つの評伝のような「読ませる目録」を作っている古書店もあります。

また、古書目録は古書の流通を知る貴重な歴史的な資料でもあるため、コレクションとして収集されている場合もあります。

■ 『古書販売目録 検索システム』 千代田区立千代田図書館

<<http://www2.library.chiyoda.tokyo.jp/kosho.html>>

千代田図書館所蔵の古書目録コレクションを検索できます。一部画像も閲覧可能なので、古書目録がどんなものかイメージをつかむことができるでしょう。

② 古書目録で探すー古書目録を手に入れる

では、実際に古書を買おうとする時、どのようにして古書目録を手にいれればいいのか。古書目録には、雑誌『日本古書通信』、『彷彿月刊』等の古本情報雑誌巻末に載っているものや、デパート古書市などの古書展示販売イベントの目録、古書店独自発行の目録があります。雑誌掲載の目録以外は、初めは古本雑誌に掲載されている古書店の広告を頼りに手に入れるとよいでしょう。目録発行した旨を知らせる広告が必ず数件載っています。なお、古書店から送られてくる目録の数は古本購入経験を積むにつれて自然に増えていきます。一度注文をするとそれ以後目録を送ってくれる店があるからです。

■ 『日本古書通信』 日本古書通信社 1947～：本館2号館

③ インターネットで探すーメリット・デメリット

■ メリット

- ・店に実際に行かなくてもすむ。
- ・店毎の値段を簡単に比較できる。

■ デメリット

- ・送料がかかる。
- ・ほとんどの場合相場より高い。
- ・現物を見られないので思わぬハズレをつかまされることがある。(タバコくさい、変な物が挟まっているなど) なお、目録の状態表示には無かった落丁・ページ破れなどは返品できることがある。
- ・偶然の出会いが少ない。偶然の出会いはかけがえのないものです。

④ インターネットで探すー古書店データベース

ホームページを開設している古書店もありますし、複数の古書店の在庫を一度に探すことができるサイトもあります。ここでは使い勝手のよい後者の中から3つのサイトを紹介します。いずれも図書館オンライン目録やサーチエンジンのように使うことができます。

■ 『日本の古本屋』 東京都古書籍商業協同組合インターネット運営委員会 <<http://www.kosho.or.jp/>>

全国古書籍商組合連合会傘下（2,300余店加盟）の古書店すべての参加を目指しているウェブサイトです。全国各地の古書店が参加しています。色々な古書店の商品が集められて一つの本屋の棚に並んでいるイメージを思い浮かべて下さい。1度の検索で同じ本が何冊も表示されることがありますが、それぞれの情報記述には店毎の個性が反映されています。また古書店ですから対象資料は古文書からマンガまでの硬軟とりまぜです。

http://www.kosho.or.jp - 日本の古本屋: 和書基本検索 - Microsoft...

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

日本の古本屋 ▲Topに戻る

会員登録 古書検索 古書店検索 探求書コーナー 即売展情報

基本検索 HELP

◇ 書名 を含む 完全一致

◇ 著者 を含む 完全一致

1ページ表示件数 100 件

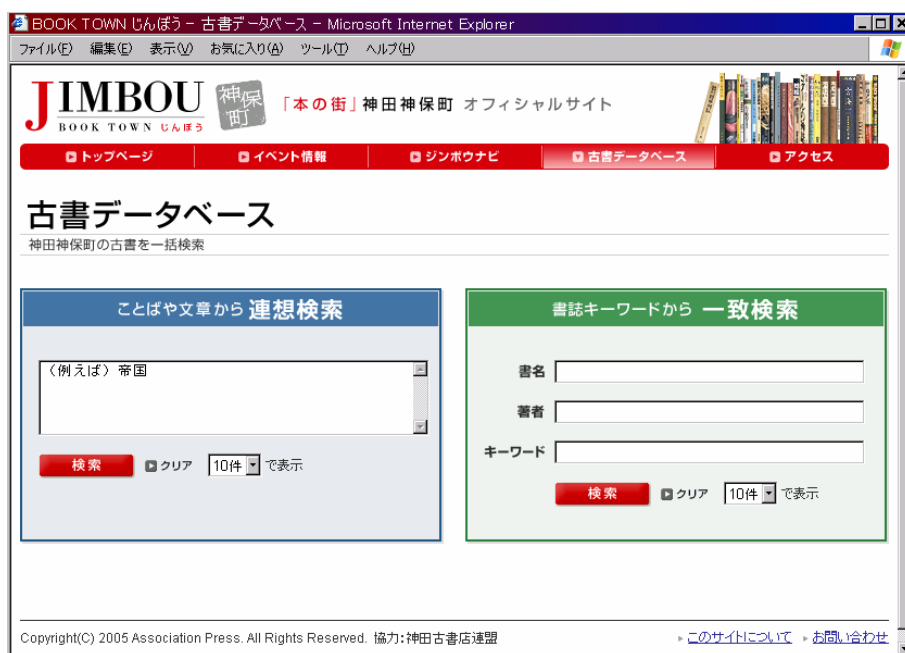
リセット 検索開始

※検索について※
基本検索は、書名もしくは著者名による部分一致検索「を含む」
に加え「完全一致」検索を用意しました。
前記の検索で大量に候補の出る場合お使い下さい。
例えば『日本』とか『平凡』等、短い書名を探す時に便利です。
書名と著者名の両方に条件を指定した場合はAND検索になります。

(C)2001 東京都古書籍商業協同組合

- 『スーパー源氏』 有限会社・紫式部 <http://sgenji.jp/>
 全国の古書店が在庫を載せているという点では日本の古本屋と似ています。こちらは、独自の分類で検索できるほか、本の装丁や読書会についての情報といった図書に関する総合的な情報を扱う志向があるようです。

- 『BOOK TOWN じんぼう』 連想出版
 <http://jimbou.info/>
 3 つの中では最も新しいサイトです。検索範囲が神田神保町の各店在庫に限られ、検索結果数も少ないことが多いのですが、上記ウェブサイトには登録していない古書店も参加しているので、前掲2つのデータベースと併用するとよいでしょう。このサイトの目玉は「連想検索」ができることです。「連想検索」は検索キーワードに関連しそうなものを網羅的に探せるので、あいまいな言葉での検索ができます。



このほかに、『Amazon.co.jp』<http://www.amazon.co.jp/>でも、古本が扱われています。新刊書と古本情報を一度に検索でき、英語の古本も豊富です。また、サーチエンジンでも古本が見つかる場合があります。上で紹介したデータベースには登録をしていないけれども、自店目録をウェブ上に公開している場合などは、サーチエンジンがデータベース検索ツールの代わりにになります。

⑤ 通信販売で買う

古書店によって異なりますが、特に難しい手続きはありません。印刷体の目録で欲しい本を見つけた場合は、電話・FAX・メール・ハガキで注文をします。インターネットでは、たいていウェブサイトを通じて注文ができます。支払いは指定された方法にしたがってください。

(2) 実際に見て探す

古書店やデパート催事場で行われる古書市に実際に行って探す方法です。目録を眺めたり、図書館の整然とした書棚を見るのとは異なり、意外な発見があります。普段自分の関心のある分野以外の本が目に入ってくるので、意識せずにジャンルの横断ができるからです。また、図書館では閲覧するのに書庫から出してもらうなど煩雑な手続きが必要な、古く貴重な図書を簡単に手に取れるというのも魅力です。さらに、古書店主が目録に記載するほどの価値でもない判断した図書などは、実際に店舗や古書市に足を運ばなければ見つけることができません。

なお、古書店・古書市探しには次の図書が役に立ちます。

- 『全国古本屋地図』 21世紀版 日本古書通信社 2001:本館 RC [UE111/063]

① 古書店利用の基本

古書店利用においては新刊書店とは異なった決まり・マナーがあります。それを守って誰からも格好良いと思われる客を目指して下さい。

■ 本の扱い方

本の扱いは特に慎重にしましょう。本の上に鞆を置いたり、乱暴にページをめくったりしてはいけません。古書店に並べられている本は全て店主が買い入れたものです。新刊書店では本が売れなければ問屋に返品することができますが、古書店の場合は売れなければ「負債」として残ることになるので、汚されたり、壊されたりして商品価値が落ちて売れなくなると大変困るからです。

■ 値段を知る方法

本の値段は多くの場合、本のうしろ表紙を開いた内側の左上か右上に記入されています。しゃれたお店だと独自の蔵書票のようなシールに値段が書かれています。

② 古書店の棚

古書店の棚は一見移動がないように見えますが常に動いています。売れて無くなるのは勿論ですが、廃棄されて消えて行く本も沢山あります。「売った本の何百倍も捨ててきたのです。全く売れなかった本です」と来し方をふり返った古書店主もいるほどです。また古書店の棚は多くの場合大まかに分類され、雑然としており、一通り見たつもりでも案外見落としがあるものです。

そこで古本を探すときには一度だけではなく期間を空けて何度か訪ねてみることをおすすめします。新たに仕入れられた本があるかもしれませんし、行く度に目が慣れていくので掘り出し物に出会う可能性も高まるからです。

(3) 古本と古書店に馴染む

古本探しはすぐに上手くなりません。最初の頃は古書市に行ってもありきたりの本ばかりが目について何も収穫がないことがたびたびあるでしょう。しかし古書市や古書店に行き、それらと古本そのものに慣れるにつれ、ありきたりの本の中にひっそりと収まっている少し珍しい本を見つけられるようになります。

そして古本探しに一通り馴染んだ頃には、店と得意分野を一致させられるようになります。そうなればしめたもので、より効率よく探せるようになるでしょう。古書探しの手練れともなると、店に入った瞬間に「この店には何かある」とひらめいたり、さらには入る前からひらめくようになるそうです。

最後に、仙台の古書店は数こそ多くありませんが、質の良い店があります。先にあげた『**全国古本屋地図**』や、電話帳、インターネットを頼りに探してみましょう。